

人に優しい 地域づくりをめぐって

全旅連 第16回 人に優しい地域の宿づくり賞

石川県の和倉温泉旅館協同組合は、全旅連「人に優しい地域の宿づくり賞」を受賞した。この賞は、全旅連が主催する「人に優しい地域の宿づくり賞」で、2008年10月に創設された。賞の趣旨は、観光客にとって心地よい滞在を提供し、地域活性化に貢献することにある。

ホテル旅館 11月の倒産 6件、負債13億円

帝国データ 額は13年最少に

月	2012年		2013年	
	件数	負債総額(百万円)	件数	負債総額(百万円)
1	14	10,577	4	6,350
2	9	13,554	9	10,119
3	9	5,962	12	12,793
4	8	2,926	8	4,565
5	7	5,811	16	7,140
6	8	6,398	6	4,155
7	10	1,577	9	2,094
8	10	13,991	8	1,715
9	9	7,380	5	5,640
10	14	7,376	9	3,035
11	3	344	6	1,315
12	8	2,505		
合計	109	78,401	92	58,921

帝国データバンクによると、2013年11月のホテル旅館倒産は6件、負債総額は13億1千万円以上と、13年最少に落ちた。倒産件数は前月から3件減少(33.3%減)も、前年同月比では3件増加(100.0%増)となった。負債総額は前月比で1億2千万円減少(56.7%減)した。前年同月比では9億9千万円増(13.8%増)となった。

「スキー伝承101年」 新潟県湯沢町 冬のイベントPR

新潟県湯沢町(田村正 町長)と湯沢スキー協会(小林庄一 会長)は、12月11日、東京のホテルニューオータニで「ありがと」スキーイベントを主催し、観光協会の小林会長らに感謝状を贈った。

「本物のサービス・CSとは」

田中章俊 連載13
「本物のサービス・CSとは」... 本物のサービス・CSとは、お客様が本当に求めているものを提供することである。それは、単に商品やサービスを売るだけでなく、お客様の悩みや不安を解決し、笑顔で帰ってもらうことにある。

時計店で欺かれた経験

「時計店で欺かれた経験」... 私は、ある時計店で高価な時計を購入した。しかし、購入後、その時計が偽物であることが判明した。この経験から、消費者は購入前に十分な調査を行う必要があると考える。

旅館ホテル・施設・団体

旅館ホテル・施設・団体... 観光業界の発展と持続可能性を確保するため、各施設と団体の連携が不可欠である。

アレルギー対応学ぶ 関西観光 第1回研究会開く

関西観光施設連盟は、12月17日、京都府の観光施設で「アレルギー対応学ぶ 第1回研究会」を開催した。研究会では、アレルギー対応の重要性や具体的な対応方法について、関係者間で意見交換が行われた。

「お接待の心、体験」 JTB旅木連愛媛支部など 松山で「遍路ウォーク」

JTB旅木連愛媛支部は、12月15日、松山市で「遍路ウォーク」を開催した。参加者は、松山の歴史や文化を学びながら、美しい自然を堪能した。



参加したJTB旅木連愛媛支部員や観光関係者

よその旅館ホテル Q&A

「旅館ホテルのQ&A」... 旅館ホテルの経営者や関係者から寄せられた質問と回答を紹介する。例えば、「冬の営業期間をどうするか」という質問には、「地域の観光シーズンを考慮し、柔軟に対応することが大切」と回答している。

世界屈指のラジウム温泉

「世界屈指のラジウム温泉」... 日本には数少ないラジウム温泉があり、その健康効果は世界的に知られている。観光客は、温泉を楽しむだけでなく、その歴史や文化も学ぶことができる。

LIFEPLANNER VALUE. ソニー生命

一緒に考えよう。旅館・ホテルの未来を。エグゼクティブライフプランナー 中野秀嗣

2013 ありがとう湯沢

湯沢町の歴史や文化を学ぶためのイベントを開催。参加者は、湯沢の魅力を堪能し、感謝の気持ちを伝える機会となった。

75

JASRAC

100年の信頼に向けて JASRACは今、75年

音楽で被災地を応援しよう!

東日本大震災復興支援「こころ音プロジェクト」

「こころ音プロジェクト」とは、JASRACの会員・信託者(作曲家・作業者・音楽出版者)が指定した作品の著作権使用料を「こころ音基金」として東日本大震災の復興支援に役立てる取り組みです。

歌って聴いて被災地を応援! 皆さんが「こころ音プロジェクト」に参加する作品を歌ったり、聴いたりされた、その著作権使用料が被災地の復興支援に充てられます。

参加作品数: 232作品
参加者数: 124名
「こころ音基金」: 30,724,521円 (2013年9月現在)

JASRAC 都倉俊一 会長(作曲家)からのメッセージ
東日本大震災で被災された方々のために、JASRACの会長として、また作曲家としてできることは何か、と考えるようになりました。そのなかで、この場限りや短期的な復興支援ではなく、私たち作曲家がJASRACから4回受け取る著作権使用料を継続的に寄付する「こころ音プロジェクト」を提案しました。皆さまにご協力いただき、音楽で被災地に元気を送りたいと思います。よろしくお願いたします。

プロジェクトの詳細と最新の参加作品は ホームページをご覧ください。
復興支援 JASRAC 検索
<http://www.jasrac.or.jp/kokorone/>